

砂防事業の実施箇所（通常）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
71	青ヶ迫川	継続	安芸太田町大字上殿	I-1-9-145a	④
72	井仁口川【新規】	継続	安芸太田町大字中筒賀	I-1-9-868隣	④
73	奥の畑谷川【新規】	継続	安芸太田町大字加計	I-1-9-99隣	②
74	大蔵谷川【新規】	継続	安芸太田町大字上筒賀	I-1-9-881	②
75	伊勢坊谷川	継続	北広島町大字本地	I-1-5-430a	④
76	海見山川	継続	北広島町大字本地	I-1-5-432	④
77	火の山川	継続	北広島町中山	I-1-5-61-1	④
78	滝脇川【新規】	継続	北広島町阿坂	I-1-9-790隣f	④
79	門前川【新規】	継続	北広島町大塚	I-1-5-437隣a	④
80	賀茂川支川	完成	竹原市東野町	I-2-8-50	④
81	大井東下谷川	完成	竹原市下野町	I-3-151-7051	④
82	田ノ浦下南谷	完成	竹原市竹原町	I-2-29-18	④
83	大砂川	継続	竹原市忠海町	I-3-161-253b	⑤
84	貞光川【新規】	継続	竹原市竹原町	I-2-29-3a	④
85	田万里川支川(5051)【新規】	継続	竹原市田万里町	I-2-8-5051	④
86	滝の川	継続	東広島市河内町	I-2-9-64-1	④
87	栃木川	継続	東広島市河内町	I-2-9-46	④
88	天神川	完成	東広島市河内町	I-2-9-49	④
89	滝の川(65)【新規】	継続	東広島市河内町	I-2-9-65-1	④
90	小野川支川	完成	大崎上島町原田	I-2-39-2-1	⑤
91	東川	完成	大崎上島町木江	I-3-423-695	④
92	小原川支川2号	継続	大崎上島町東野	I-2-41-4-2	⑤
93	森ヶ迫川	継続	大崎上島町東野	I-3-420-692-1	④
94	平黒2号	継続	大崎上島町東野	I-3-654-1080	⑤
95	当座浜川【新規】	継続	大崎上島町沖浦	I-3-433-707-3	④
96	後山川	完成	福山市鞆町	I-3-211-346	④
97	陰平川	継続	福山市鞆町	I-3-213-348-3	④
98	丹屋奥谷西川	継続	福山市水呑町	I-1-10-8518a	④
99	清水川【新規】	完成	福山市鞆町	I-3-209-344	④
100	大畔谷	完成	府中市上下町	I-1-5-249	②
101	蔭地川【新規】	継続	府中市篠根町	I-1-10-291	④
102	石ヶ宇津川【新規】	継続	府中市木野山町	I-1-10-394	④
103	西父木野川支川3	継続	神石高原町父木野	I-1-10-250	⑤
104	才原川	完成	三原市中之町	I-2-10-12a	④
105	宗郷川	継続	三原市宗郷町	I-2-9-12-1	⑤

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

5 砂防・急傾斜・地すべり事業の実施箇所

砂防事業の実施箇所（通常）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
106	向田川	継続	三原市鷺浦町	I-3-454-737	④
107	南下条川【新規】	継続	三原市須波西町	I-3-171-289隣b	②
108	能地川【新規】	継続	三原市幸崎町	I-3-166-264	②
109	防地川	継続	尾道市防地町	I-3-679-5155	⑤
110	西林寺南川	継続	尾道市百島町	I-3-519-7833	④
111	青影川【新規】	継続	尾道市因島中庄町	I-3-475-761	②
112	水落川【新規】	継続	尾道市因島中庄町	I-3-475-762	②
113	弁財天川	継続	世羅町大字宇津戸	I-1-10-404a	④
114	西成藤川【新規】	継続	世羅町別迫	I-1-10-9272	④
115	日南川	完成	三次市三良坂町	I-1-5-130	④
116	鍋屋谷川	継続	三次市粟屋町	I-1-5-29d	④
117	天楽川1号	継続	三次市作木町	I-1-5-5029	④
118	便坂川	継続	三次市作木町	I-1-5-5024隣f	④
119	桜谷川	継続	三次市吉舎町	I-1-5-147	④
120	寺戸下川	完成	三次市三次町	I-1-5-149	⑤
121	恵木谷川	継続	三次市畠敷町	I-1-5-206隣	⑤
122	常清滝川	継続	三次市作木町	I-1-5-78	②
123	西野下奥谷	完成	三次市甲奴町	II-1-5-9147	⑤
124	川東川2号	継続	三次市君田町	I-1-5-8619	⑤
125	中ノ村川(27)【新規】	継続	三次市粟屋町	I-1-5-27	④
126	上布野川【新規】	継続	三次市布野町	I-1-5-123	④
127	大津恵川	完成	庄原市川北町	I-1-5-5314隣a	④
128	市場川	完成	庄原市高町	I-1-5-156a	④
129	宮奥谷川	継続	庄原市比和町	I-1-5-463	④
130	神宮寺川	継続	庄原市口和町	I-1-5-176	④
131	学恩寺川	継続	庄原市東城町	I-1-11-17	④
132	下領家右下谷	継続	庄原市総領町	I-1-5-277	④
133	忍地沖川【新規】	継続	庄原市比和町	I-1-5-181隣	②
134	千代谷川【新規】	継続	庄原市西城町	I-1-5-166-2	④
135	上本谷【新規】	継続	庄原市口和町	II-1-5-5201	⑤

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

砂防事業の実施箇所（平成30年災害対応）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
1	矢賀2支	完成	広島市東区矢賀	I-1-9-912	①
2	落久保川右支7	完成	広島市東区山根町	I-1-9-254	①
3	東福田4支	完成	広島市東区福田町	I-1-9-481	①
4	寺山川	完成	広島市東区福田町	I-1-9-6782	①
5	東福田6支隣	完成	広島市東区福田町	I-1-9-941	①
6	寺条川右支7隣	完成	広島市東区福田町	I-1-9-486-1	①
7	大河川支川1隣	完成	広島市南区日宇那町	I-3-68-61	①
8	家下川2	完成	広島市南区似島町	I-3-234-380	①
9	家下川	完成	広島市南区似島町	I-3-234-876	①
10	瀬野川支川17(27-1)	完成	広島市安芸区中野	I-2-2-27-1	①
11	水谷川	完成	広島市安芸区畑賀町	I-2-2-134-4	①
12	畑賀川支川7	完成	広島市安芸区畑賀町	I-2-2-182	①
13	畑賀川支川15(131)	完成	広島市安芸区畑賀町	II-2-2-131	①
14	青防川	完成	広島市安芸区矢野町	準-2-3-6194	①
15	花上上川	完成	広島市安芸区矢野町	I-2-23-4	①
16	檜木茶屋南川	完成	広島市安芸区矢野町	I-2-23-6242	①
17	熊崎川南	完成	広島市安芸区矢野町	I-2-23-6250	①
18	熊崎川	完成	広島市安芸区矢野町	I-2-23-8	①
19	安芸矢野下川	完成	広島市安芸区矢野町	I-3-71-68	①
20	瀬野川支川51	完成	広島市安芸区瀬野町	I-2-2-6548a-1	①
21	ひよき川	完成	広島市安芸区瀬野南町	I-2-2-83	①
22	山王北川	完成	広島市安芸区中野東	I-2-2-6185	①
23	南幸川	完成	広島市安芸区矢野東	I-2-47-2	①
24	三篠川支川76	完成	広島市安佐北区白木町	II-1-9-421	①
25	堀田奥川	完成	広島市安佐北区狩留家町	II-1-9-504	①
26	アカエ子川(461)	完成	江田島市江田島町	I-3-277-461	①
27	長谷川支川(454)	完成	江田島市江田島町	I-3-273-454	①
28	森の窪川支川1	完成	江田島市沖美町	I-3-250-402	①
29	渡川隣2	完成	江田島市江田島町	I-3-262-429隣	①
30	秋月川(5096)	完成	江田島市江田島町	II-3-602-5096	①
31	バイシ川隣	完成	江田島市江田島町	I-3-281-465隣	①
32	長谷川支川2	完成	江田島市江田島町	II-3-273-453隣	①
33	榎川支川5	完成	府中町みくまり	I-1-9-245-1, I-1-9-245-2	①
34	榎川支川19隣	完成	府中町瀬戸ハイム	I-1-9-1256隣	①
35	榎川支川12	完成	府中町山田	I-1-9-249-1	①

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

砂防事業の実施箇所（平成30年災害対応）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
36	榎川支川11	完成	府中町山田	I-1-9-249-2	①
37	八幡川支川16	完成	府中町八幡	I-1-9-252	①
38	八幡川支川18(253)	完成	府中町八幡	I-1-9-253	①
39	西ノ谷川支川	完成	海田町三迫	I-2-2-121-2	①
40	西ノ谷川	完成	海田町三迫	I-2-2-121-3	①
41	明飛川(124-2)	完成	海田町三迫	I-2-2-124-2	①
42	楠木谷川(13)	完成	海田町畝	I-2-2-13	①
43	二河川支川21	完成	熊野町川角	I-2-3-61	①
44	三谷川	完成	熊野町初神	I-2-2-6267a	①
45	住田谷川隣	完成	熊野町萩原	I-2-2-163隣	①
46	苗洪川	完成	熊野町萩原	I-2-2-164	①
47	堀之谷川	完成	熊野町城之堀	I-2-2-166	①
48	熊野川支川36隣	完成	熊野町萩原	I-2-2-254隣	①
49	熊野川支川1	完成	熊野町城之堀	I-2-2-255b	①
50	熊野川支川2	完成	熊野町城之堀	I-2-2-257	①
51	滝ヶ谷川	完成	熊野町出来庭	I-2-3-22	①
52	椎川支川	完成	熊野町城之堀	I-2-3-23a	①
53	西ヶ岳川	完成	熊野町平谷	I-2-3-20-2	①
54	二河川支川21隣	完成	熊野町川角	I-2-3-61隣	①
55	熊野川支川11	完成	熊野町初神	II-2-2-176	①
56	天地川	完成	坂町小屋浦	I-3-77-82-1	①
57	水落川支川4	完成	坂町水尻	I-3-76-78-1	①
58	水落川支川3	完成	坂町水尻	I-3-76-78-2	①
59	水落川	完成	坂町水尻	I-3-76-79	①
60	亀石川2	完成	坂町亀石川	I-3-541-5032	①
61	天地川支川3	完成	坂町小屋浦	I-3-77-80	①
62	天地川支川1	完成	坂町小屋浦	I-3-77-81-1	①
63	天地川支川2	完成	坂町小屋浦	I-3-77-83-1	①
64	天地川支川6	完成	坂町小屋浦	II-3-77-6391	①
65	天地川支川8	完成	坂町小屋浦	準-3-77-6363-1	①
66	水落川隣	完成	坂町水尻	-	①
67	横浜川12	完成	坂町横浜中央	II-3-74-5008	①
68	碓ノ元川	完成	呉市倉橋町	I-3-381-633	①
69	梅ノ木	完成	呉市焼山町	I-2-3-74a	①
70	芦冠川(160a)	完成	呉市広町	I-3-115-160a	①

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

砂防事業の実施箇所（平成30年災害対応）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
71	東両谷川	完成	呉市広町	I-3-116-164a	①
72	大坪川	完成	呉市広町	I-3-117-167	①
73	小坪西川	完成	呉市広小坪	I-3-124-182b	①
74	伝十原川	完成	呉市天応伝十原町	I-3-79-87	①
75	宮川第2支川(104)	完成	呉市吉浦上城町	I-3-87-104	①
76	梅木川支川	完成	呉市大山町	I-3-84-96a	①
77	梅木川隣	完成	呉市長谷町	I-3-84-97隣	①
78	宇根・笠岩川(108b)	完成	呉市吉浦新出町	I-3-89-108b	①
79	ボタ谷川(123a)	完成	呉市宮原	I-3-96-123a	①
80	泉谷川	完成	呉市安浦町中畑	I-2-6-18	①
81	石ヶ鼻川	完成	呉市安浦町原畑	I-2-6-7	①
82	中ヶ原川	完成	呉市安浦町下垣内	I-2-6-19	①
83	水尻川(1b)	完成	呉市安浦町三津口	I-2-6-1b	①
84	菅原川支川(527)	完成	呉市音戸町	I-3-325-527	①
85	岡棟川	完成	呉市音戸町先奥	I-3-339-554-1	①
86	鯉ノ浦川隣	完成	呉市音戸町早瀬	I-3-311-507隣a-1	①
87	鯉ノ浦川隣2	完成	呉市音戸町早瀬	I-3-311-507隣a-2	①
88	宇根・笠岩川2	完成	呉市吉浦新出町	I-3-89-108j	①
89	大盤川支川	完成	呉市広長浜	I-3-120-176隣d	①
90	後原川	完成	呉市蒲刈町大浦	II-3-399-659-3	①
91	小用一号	完成	呉市川尻町小用	I-3-623-1018	①
92	仮屋谷川(1035)	完成	竹原市竹原町	I-3-634-1035	①
93	田万里川支川(5040隣b)	完成	竹原市田万里町	I-2-8-5040隣b	①
94	中条川	完成	竹原市東野町	I-2-8-54a	①
95	賀茂川支川7	完成	竹原市西野町	I-2-8-20	①
96	賀茂川支川41	完成	竹原市西野町	I-2-8-5057	①
97	賀茂川支川8	完成	竹原市西野町	I-2-8-21	①
98	賀茂川支川9	完成	竹原市西野町	I-2-8-22	①
99	小梨川支川(5002隣f)	完成	竹原市小梨町	II-2-29-5002隣f	①
100	賀茂川支川5(17a)	完成	竹原市仁賀町	I-2-8-17a	①
101	賀茂川支川33	完成	竹原市仁賀町	II-2-8-5026	①
102	小谷川	完成	東広島市黒瀬町	I-2-5-26	①
103	貞岡川	完成	東広島市志和町	I-1-9-531	①
104	本頭川隣	完成	東広島市西条町	I-2-5-5009	①
105	杉坂下川隣	完成	東広島市志和町	I-1-9-537隣f	①

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

5 砂防・急傾斜・地すべり事業の実施箇所

砂防事業の実施箇所（平成30年災害対応）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
106	奥屋川右1	完成	東広島市志和町	II-1-9-7350b	①
107	貞岡川(531隣a)	完成	東広島市志和町	I-1-9-531隣a	①
108	正力川	完成	東広島市八本松町	I-2-5-29	①
109	上飯田川(59)	完成	東広島市八本松町	I-2-5-59	①
110	小野川左3	完成	東広島市志和町	I-1-9-7340	①
111	大宮川	完成	東広島市西条町	I-2-5-41隣k	①
112	蚊無中東谷(12)	完成	東広島市安芸津町	I-2-28-12	①
113	蚊無中西谷	完成	東広島市安芸津町	II-2-28-5001	①
114	南城川	完成	東広島市八本松町	I-2-5-28	①
115	奥条川	完成	東広島市河内町	I-2-9-109	①
116	荻之尾川隣	完成	福山市神村町	I-2-13-13隣c	①
117	宮ノ間川	完成	府中市河佐町	I-1-10-52	①
118	観音谷川	完成	府中市本谷	I-1-10-270	①
119	平沖隣	完成	三原市大和町	II-2-9-7185隣	①
120	山岡西川隣	完成	三原市久井町	II-1-10-5253隣b	①
121	善入寺支川3隣	完成	三原市本郷町	II-2-9-5026隣b	①
122	河頭隣B	完成	三原市大和町	-	①
123	天井川支川6隣	完成	三原市沼田東町	-	①
124	東鳴滝城川隣	完成	三原市木原町	-	①
125	赤石川(307)	完成	三原市木原	I-3-183-307	①
126	柳川(309)	完成	三原市木原	I-3-184-309	①
127	西福地川(312)	完成	三原市木原	I-3-186-312	①
128	天井川支川6	完成	三原市小泉町	II-2-9-7822	①
129	東川	完成	三原市大和町和木	I-2-9-7189	①
130	矢原西川隣	完成	尾道市原田町	I-2-12-5009隣c	①
131	シトラス川(1139)	完成	尾道市瀬戸田町	I-3-685-1139	①
132	南永谷川	完成	尾道市向島町	I-3-700-5172	①
133	東鳴滝城川隣2	完成	尾道市吉和町	I-3-186-1127隣	①
134	東五反田川隣	完成	尾道市吉和町	I-3-188-317隣b	①

施策：①再度災害防止のための緊急対策，②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全，③住宅密集地の保全，④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全，⑤早期に対策が必要な箇所

急傾斜事業の実施箇所（通常）

番号	箇所名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
1	江波二本松2丁目【再開】	継続	広島市中区江波二本松	I-2-4	④
2	山根町5	完成	広島市東区山根町	I-1-72	④
3	上温品2丁目6	継続	広島市東区上温品	I-1-5510	⑤
4	上温品4丁目19	完成	広島市東区上温品	I-1-5519	⑤
5	牛田東2丁目7【新規】	継続	広島市東区牛田東	I-1-4445	⑤
6	己斐西町2	完成	広島市西区己斐西町	I-1-248	⑤
7	己斐上2丁目72	完成	広島市西区己斐上	I-2-171	⑤
8	三滝本町2丁目1	完成	広島市西区三滝本町	I-1-5588	④
9	己斐上5丁目25	継続	広島市西区己斐上	I-1-261	②
10	己斐上4丁目14	完成	広島市西区己斐上	I-1-264	⑤
11	三滝本町1丁目34【新規】	継続	広島市西区三滝本町	I-1-310	⑤
12	相田6丁目28	完成	広島市安佐南区相田	I-1-356	⑤
13	相田三丁目63	完成	広島市安佐南区相田	I-1-4594	④
14	安東一丁目21	完成	広島市安佐南区安東	I-1-336	③
15	安東3丁目12	完成	広島市安佐南区安東	I-1-4552	⑤
16	緑井3丁目34	完成	広島市安佐南区緑井	I-1-404	⑤
17	毘沙門台一丁目28	完成	広島市安佐南区毘沙門台	I-1-406	⑤
18	安東5丁目21	完成	広島市安佐南区安東	I-1-0383	⑤
19	安東7丁目20【新規】	継続	広島市安佐南区安東	I-2-0258-5	⑤
20	高取北1丁目52【新規】	継続	広島市安佐南区高取北	I-2-851	⑤
21	亀山南二丁目17	完成	広島市安佐北区亀山南	I-2-0963	⑤
22	可部八丁目21	継続	広島市安佐北区可部	I-1-4696	⑤
23	大林町152	継続	広島市安佐北区大林町	Ⅲ-1-306	④
24	筒瀬248	継続	広島市安佐北区安佐町	I-1-4678	⑤
25	山根	完成	広島市安佐北区可部町	I-1-468,4304	⑤
26	飯室【新規】	継続	広島市安佐北区安佐町	I-1-5742	⑤
27	船越6丁目17	完成	広島市安芸区船越	I-2-359	⑤
28	中野東4丁目20	完成	広島市安芸区中野東	I-1-504	④
29	阿戸町伯耆ノ谷大平【新規】	継続	広島市安芸区阿戸町	Ⅲ-1-462	⑤
30	河内南1丁目37-28【新規】	継続	広島市佐伯区河内南	I-1-6906	⑤
31	貴船	継続	安芸高田市吉田町	I-1-2157	④
32	ナカノタニ	完成	江田島市江田島町	I-1-6139	②
33	桜が丘【新規】	継続	府中町桜ヶ丘	I-2-425	③
34	成木12	完成	海田町成木	I-1-674	⑤
35	国信2丁目10	継続	海田町国信	I-1-6931	⑤

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

急傾斜事業の実施箇所（通常）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
36	湖翠園団地【新規】	継続	熊野町萩原	I-1-691	③
37	横浜6244	完成	坂町横浜西	I-1-746	⑤
38	西谷A【新規】	継続	坂町小屋浦	I-1-4882	⑤
39	向田北(758)【新規】	継続	坂町小屋浦	I-1-758	⑤
40	早瀬3丁目A	完成	呉市音戸町早瀬	I-1-1425	⑤
41	畑3丁目	完成	呉市音戸町畑	I-1-4995	⑤
42	小用一丁目A	完成	呉市川尻町小用	I-2-0938	④
43	吉浦宮花町4	完成	呉市吉浦宮花町	I-1-1117	④
44	波多見7丁目【新規】	継続	呉市音戸町波多見	I-1-1459	④
45	小仁方一丁目8【新規】	継続	呉市川尻町小仁方	II-1-9751-2	⑤
46	北隠渡1丁目【新規】	継続	呉市音戸町北隠渡	I-1-1417	⑤
47	畝松【新規】	継続	呉市豊浜町豊島	I-1-2475	⑤
48	向田【新規】	継続	呉市倉橋町鈞土田	II-1-4427	⑤
49	西惣付町5【新規】	継続	呉市西惣付町	I-1-1154	⑤
50	天応東久保2丁目4【新規】	継続	呉市天応東久保	I-1-1296	⑤
51	後原A	完成	大竹市栗谷町	I-1-1658	④
52	玖波五丁目2【新規】	継続	大竹市玖波	I-1-5960	④
53	中津原【新規】	継続	大竹市木野	I-1-1631	⑤
54	白石二丁目【新規】	継続	大竹市元町・白石	I-1-1634,849,6793,762	⑤
55	篠尾	完成	廿日市市天神	I-1-5053	④
56	深江A	完成	廿日市市深江	I-1-1749-1	⑤
57	地御前2丁目A	完成	廿日市市地御前	I-1-5050,5995	⑤
58	群塚C	継続	廿日市市上平良	I-1-1723	⑤
59	河本【新規】	継続	廿日市市串戸	I-1-5052	⑤
60	浜之町【再開】	継続	廿日市市浜之町	I-1-1868	④
61	阿品【新規】	継続	廿日市市阿品	I-1-1693-3	③
62	上平良F【新規】	継続	廿日市市上平良	II-1-6849	⑤
63	川手中	完成	安芸太田町川手	I-1-5080	④
64	明ヶ谷久保【新規】	継続	安芸太田町下筒賀	II-1-7359	⑤
65	市【新規】	継続	安芸太田町中筒賀	I-1-6174-1	④
66	山崎【新規】	継続	安芸太田町中筒賀	I-1-2118-1	④
67	藤原4568	継続	北広島町川戸	I-2-907	②
68	戸谷【新規】	継続	北広島町戸谷	I-2-1239	④
69	宗越793	完成	竹原市吉名町	I-1-6349	④
70	西上条	継続	竹原市下野町	I-2-654	④

施策：①再度災害防止のための緊急対策，②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全，③住宅密集地の保全，④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全，⑤早期に対策が必要な箇所

急傾斜事業の実施箇所（通常）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
71	大井1728	継続	竹原市下野町	I-1-6351	④
72	上条A【新規】	継続	竹原市下野町	Ⅲ-1-1647	⑤
73	入野町営住宅	継続	東広島市河内町	I-1-5151	④
74	上郷842	継続	東広島市河内町	Ⅲ-1-1463	④
75	郷3	継続	東広島市高屋町	I-1-5121	④
76	郷5	完成	東広島市高屋町	I-1-5123	④
77	上条1	完成	東広島市高屋町	I-1-6275	⑤
78	高之平2【新規】	継続	東広島市福富町	I-1-5132	④
79	寺東【新規】	継続	東広島市河内町	I-1-5159	④
80	長江	継続	大崎上島町中野	I-1-2521	⑤
81	正島	完成	大崎上島町木江	I-1-6425	④
82	鮎崎西	完成	大崎上島町東野	I-1-2549	④
83	花篠【新規】	継続	大崎上島町東野	I-1-5481	④
84	大串【新規】	継続	大崎上島町大串	I-1-5479	⑤
85	久松台	継続	福山市久松台	I-1-3661	⑤
86	正明寺	継続	福山市赤坂町	I-1-3503a	④
87	横尾C	継続	福山市横尾町	I-1-3441	④
88	宮本	完成	福山市北本庄	I-1-3462	⑤
89	秋丸	完成	福山市神辺町	I-1-3938	④
90	矢捨【新規】	継続	福山市神村町	I-1-3608	④
91	松永明神南地区【新規】	継続	福山市松永町	I-1-3613a	⑤
92	伊勢丘【新規】	継続	福山市伊勢丘	I-1-5407-6	④
93	引野町【新規】	完成	福山市引野町	Ⅱ-1-2749	⑤
94	広谷	完成	府中市鞆飼町	I-1-6750	⑤
95	国留【新規】	継続	府中市上下町	Ⅱ-2-1897-2	④
96	下市【新規】	継続	神石高原町福永	I-1-5433	④
97	門田原【新規】	継続	神石高原町油木	I-1-5428	④
98	三原病院下	継続	三原市中之町	I-1-2618,2772	③
99	処迫住宅上	継続	三原市中之町	I-1-5225	⑤
100	神社北	完成	三原市糸崎	I-1-2605	④
101	向山	継続	三原市幸崎町	I-1-2726	④
102	中之町公民館北	完成	三原市中之町	I-1-2623	④
103	田野浦【新規】	継続	三原市田野浦町	I-1-6440	③
104	明神【新規】	継続	三原市田野浦町	Ⅱ-1-10010	④
105	杉臼1号【新規】	継続	三原市本郷町	I-2-752	③

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

5 砂防・急傾斜・地すべり事業の実施箇所

急傾斜事業の実施箇所（通常）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
106	ハイツ中央公園上【新規】	継続	三原市須波ハイツ	I-1-5244	③
107	潮音山東	完成	尾道市瀬戸田町	I-1-3290	④
108	土井ノ内3	継続	尾道市御調町	I-1-3350	⑤
109	小歌島【再開】	継続	尾道市向島町	I-1-3361	④
110	町営住【新規】	継続	世羅町小国	I-2-813	④
111	甲山【新規】	継続	世羅町甲山	I-1-4025-3	⑤
112	山田（東）	完成	三次市三次町	II-1-3435	⑤
113	山田（西）	完成	三次市三次町	I-1-4152-1	⑤
114	岡	完成	三次市三良坂町	II-1-3636,3661	⑤
115	宮部	継続	三次市甲奴町	I-1-4142	⑤
116	南田	完成	三次市吉舎町	III-1-2801	⑤
117	鹿谷	継続	三次市吉舎町	II-1-12771,12785	②
118	畠敷	継続	三次市畠敷町	I-1-2724,4176,4177	⑤
119	山田	完成	三次市三次町	I-1-4152	⑤
120	三次町	継続	三次市山家町	I-1-2754,3440,4170,6837	④
121	三次町(4159)【新規】	継続	三次市三次町	I-1-4159	⑤
122	三次町(4158-1)【新規】	継続	三次市三次町	I-1-4158-1	⑤
123	上市	完成	庄原市総領町	I-1-4112	④
124	山崎	完成	庄原市総領町	I-1-4121	④
125	比和友定	継続	庄原市比和町	II-1-14116-1	④
126	横島	完成	庄原市水越町	II-1-3748-1	④
127	中川西	継続	庄原市川西町	II-1-3740,4247,13045	④
128	峰田赤川	継続	庄原市峰田町	II-1-3779	④
129	本谷【新規】	継続	庄原市口和町	I-1-4323	④
130	地明【新規】	継続	庄原市西城町	I-1-4272	④

施策：①再度災害防止のための緊急対策，②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全，③住宅密集地の保全，④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全，⑤早期に対策が必要な箇所

急傾斜事業の実施箇所（平成30年災害対応）

番号	箇所名	整備計画 完成・継続	市区町名	区域番号	施策
1	下為角4111	完成	広島市安芸区畑賀町	I-1-556	①
2	矢野西3丁目37	完成	広島市安芸区矢野西	I-2-341	①
3	大君	完成	江田島市大柿町	I-1-2047	①
4	南幸町13	完成	海田町南幸町	I-1-4878	①
5	下仁賀	完成	竹原市仁賀町	I-1-2316	①

施策：①再度災害防止のための緊急対策、②災害時の重要な役割を担う防災拠点等の保全、③住宅密集地の保全、④インフラ・ライフライン等の重要施設の保全、⑤早期に対策が必要な箇所

老朽化対策（堰堤補修）

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名
1	法導寺川	完成	広島市東区
2	皆賀川	完成	広島市佐伯区
3	長谷川	完成	江田島市
4	大広川	完成	呉市
5	仮屋谷川	完成	竹原市
6	堂の谷川	完成	廿日市市
7	入野川	完成	廿日市市
8	林川	完成	廿日市市
9	大膳川(下流)	完成	大竹市
10	有地川	完成	福山市
11	有地川	完成	福山市
12	木地山川	完成	庄原市
13	木地山川	完成	庄原市

5 砂防・急傾斜・地すべり事業の実施箇所

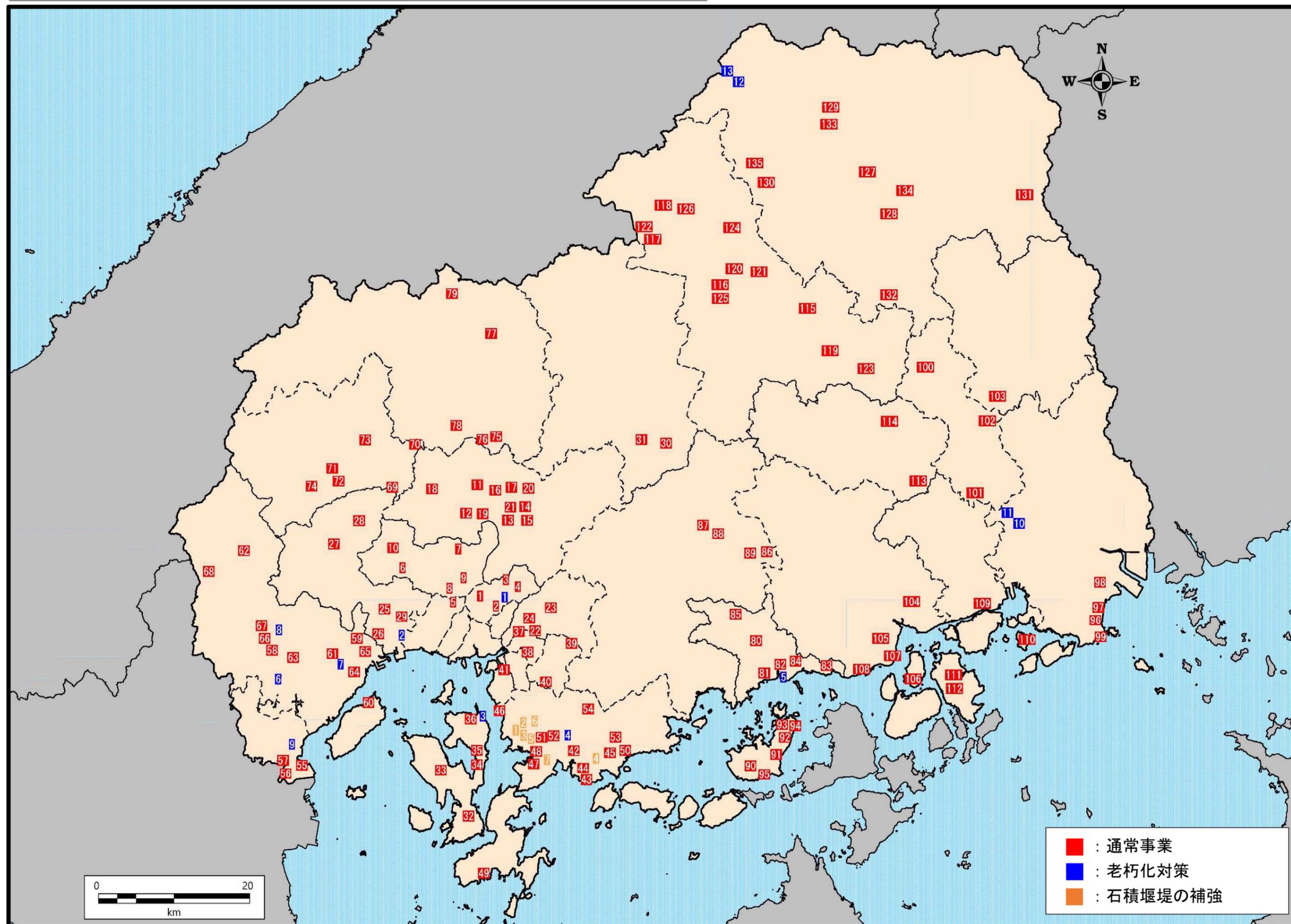
老朽化対策（急傾斜）

番号	箇所名	整備計画 完成・継続	市区町名
1	内神町20	完成	呉市
2	下の浜A	完成	廿日市市
3	洗谷	完成	福山市
4	宅部	完成	福山市
5	港市	完成	三次市
6	黒田原	完成	庄原市
7	小歌原	完成	庄原市

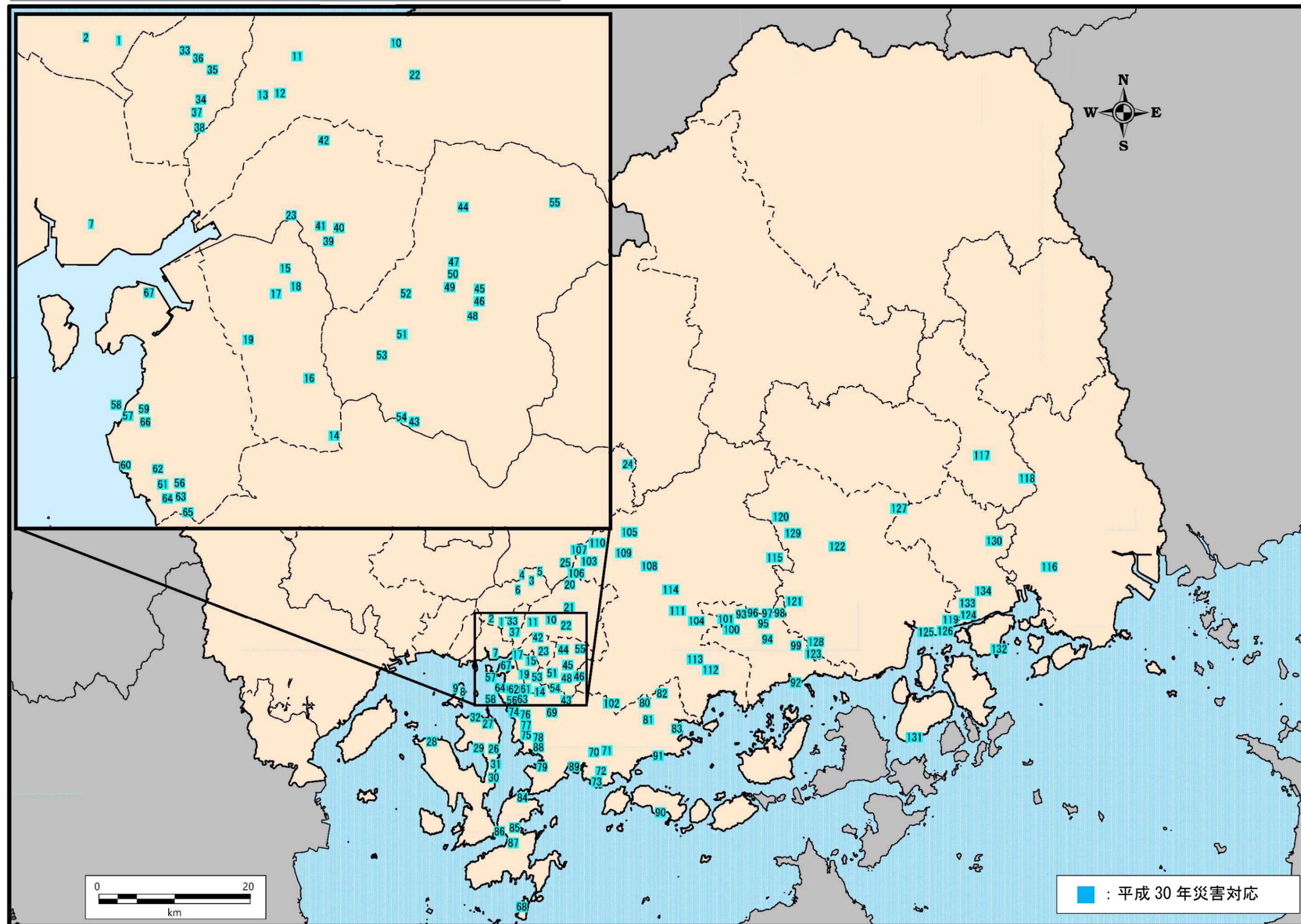
石積砂防堰堤の補強

番号	溪流名	整備計画 完成・継続	市区町名
1	吉浦大川	完成	呉市
2	宇根川・笠岩川	完成	呉市
3	宇根川・笠岩川	完成	呉市
4	塔ノ後川	完成	呉市
5	金立川	完成	呉市
6	迫川・惣付川	完成	呉市
7	休川	完成	呉市

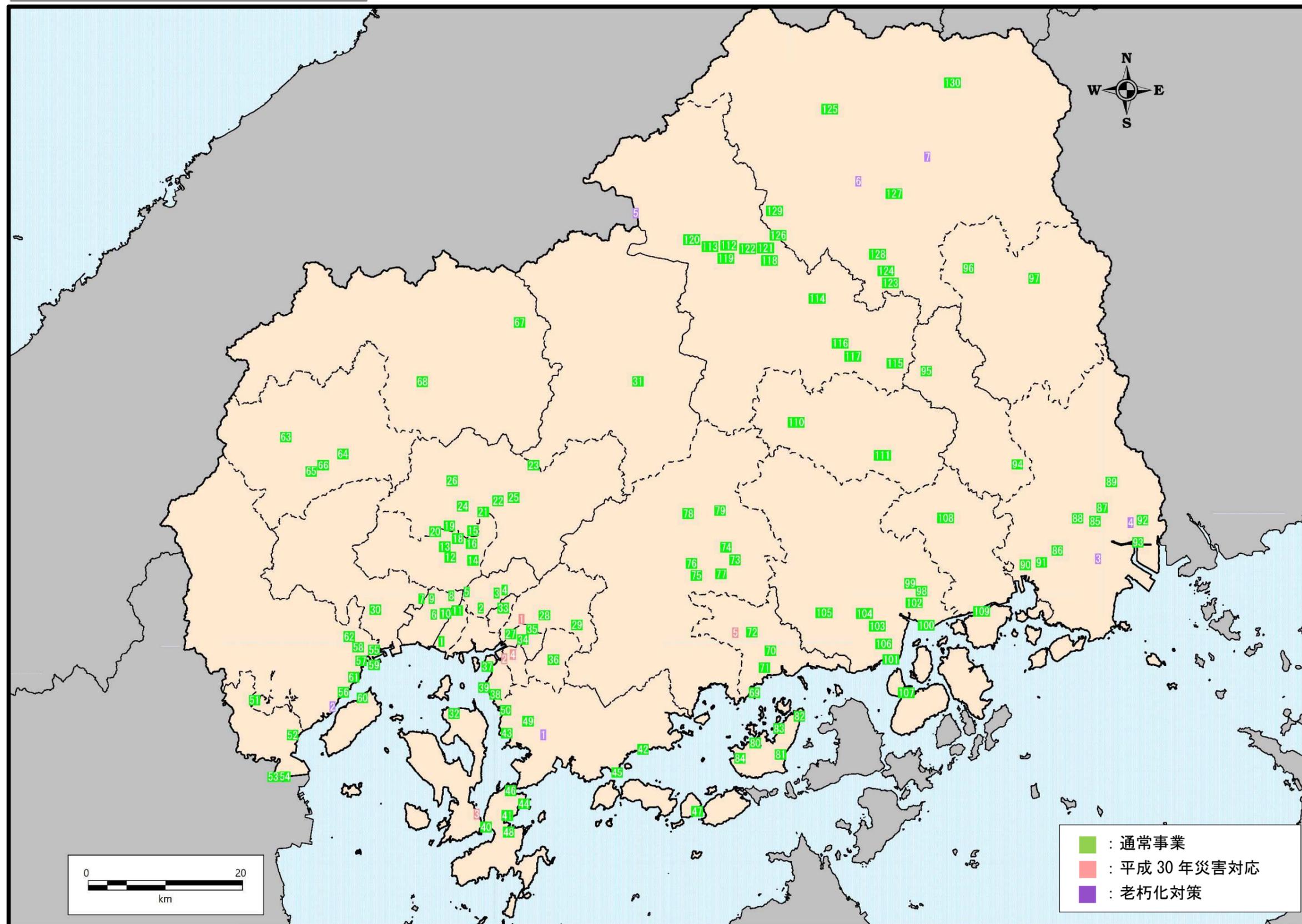
砂防事業実施箇所(通常・老朽化対策・石積堰堤の補強)



砂防事業実施箇所(平成 30 年災害対応)



急傾斜事業の実施箇所



～土砂災害から身を守るために～

(参考資料)

令和3年2月

広島県土木建築局 砂防課

1. 広島県の主な土砂災害

(1) 広島県の土砂災害発生状況

広島県では、梅雨や台風による集中豪雨等によって、これまで多くの土砂災害が発生しており、近年においても、人命、財産が失われる悲惨な土砂災害が発生しています。

昭和 42 年 7 月豪雨災害(呉市)が、「急傾斜地法」制定の契機となり、広島県南西部を中心に深刻な被害が発生した平成 11 年 6.29 豪雨災害(広島市・呉市)は「土砂災害防止法」の制定と広島西部山系直轄砂防事業の開始、さらに、平成 26 年の 8.20 土砂災害は「改正土砂災害防止法」が制定される契機となりました。

過去の主な土砂災害

被災年	要因	主な被災地	最大時間雨量 (最大震度)	死者・行方 不明者
昭和 20 年	枕崎台風	呉市, 宮島町, 大野町	57.1 mm	2,012 人
昭和 26 年	ルース台風	大竹市, 廿日市市, 広島市佐伯区	26.2 mm	166 人
昭和 42 年	豪雨	呉市	74.7 mm	159 人
昭和 47 年	豪雨	三次市, 庄原市	40 mm	39 人
昭和 63 年	豪雨	安芸太田町	57 mm	14 人
平成 11 年	豪雨	広島市, 呉市	81 mm	32 人
平成 13 年	地震	県下全域	(6 弱)	1 人
平成 17 年	台風第 14 号	廿日市市	33 mm	0 人
平成 22 年	豪雨	呉市, 江田島市, 世羅町, 庄原市	91 mm	5 人
平成 26 年	豪雨	広島市	130 mm	77 人
平成 30 年	豪雨	県下全域	71 mm	154 人

※死者数には洪水等の災害関連死も含まれています。

広島県は、これまで幾度となく大きな土砂災害に見舞われています。平成 11 年 6 月の集中豪雨では、最大時間雨量 81 mm を記録し、死者が 32 名にもおよぶ大規模災害となり、土砂災害防止法制定の契機となりました。

(2) 広島県の土砂災害発生状況（主な土砂災害の被災状況写真）

昭和 20 年 9 月 枕崎台風



もみじだにがわ
▲紅葉谷川（廿日市市）で発生した土石流
昭和 47 年 7 月 豪雨

昭和 26 年 10 月 ルース台風



▲大竹市で発生した土石流
昭和 63 年 7 月 豪雨

昭和 42 年 7 月 豪雨



▲呉市で発生したがけ崩れ
平成 11 年 6 月 豪雨



ごんげんざん
▲権現山（庄原市）で発生した土石流
平成 13 年 3 月 芸予地震



えごうちだにがわ
▲江河内谷川（安芸太田町）で発生した土石流
平成 17 年 9 月 台風第 14 号



おおもじがわ
▲大毛寺川左支川（広島市）で発生した土石流
平成 22 年 7 月 局地的集中豪雨



▲呉市で発生した宅地擁壁の崩壊
平成 26 年 8 月 局地的集中豪雨



しらいとがわ
▲白糸川（廿日市市）で発生した土石流
平成 30 年 7 月 豪雨



▲庄原市で同時多発的に発生した土石流



▲広島市安佐南区で発生した土石流



▲安芸郡熊野町川角地区で発生した土石流

【地域の砂防情報アーカイブ -広島県の土砂災害情報サイト-】

アドレス <https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/saboarchive/saboarchivemap/index.aspx>



～土砂災害から身を守るために～

1. 広島県の主な土砂災害

(3) 平成30年7月豪雨災害の実態 → “本編:P.5”参照

死者・行方不明者 154名 過去50年で最大の人的被害
 <人的被害> (R2.2.10)

死亡・行方不明	154名
関連死	40名
その他	114名
土砂災害 で被災	87名



<その他の主な被害状況>

土砂災害	1,242箇所〔23市町〕
浸水被害	破堤 12河川, 越水 90河川

土砂災害、河川の氾濫、道路・鉄道への被害による大動脈の寸断など
 県内の広範囲で大きな被害を受けました。

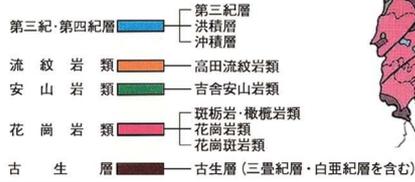


全国で1年間に発生する土砂災害の数は、約1,000件と言われる中、平成30年7月豪雨では、広島県だけで1,242件の土砂災害が発生しました。

(4) 土砂災害の被害が起きやすい理由

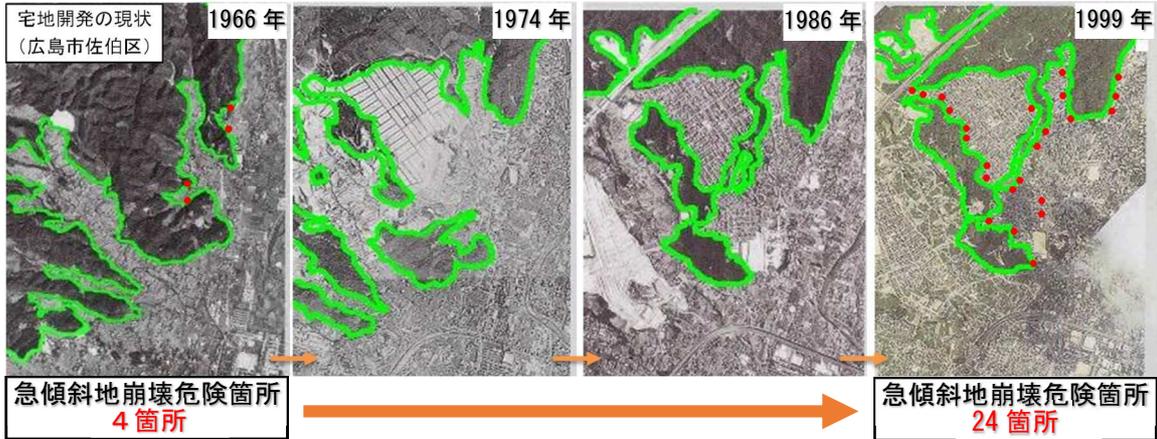
自然的要因

脆弱な土質
(花崗岩類が県土の48%)

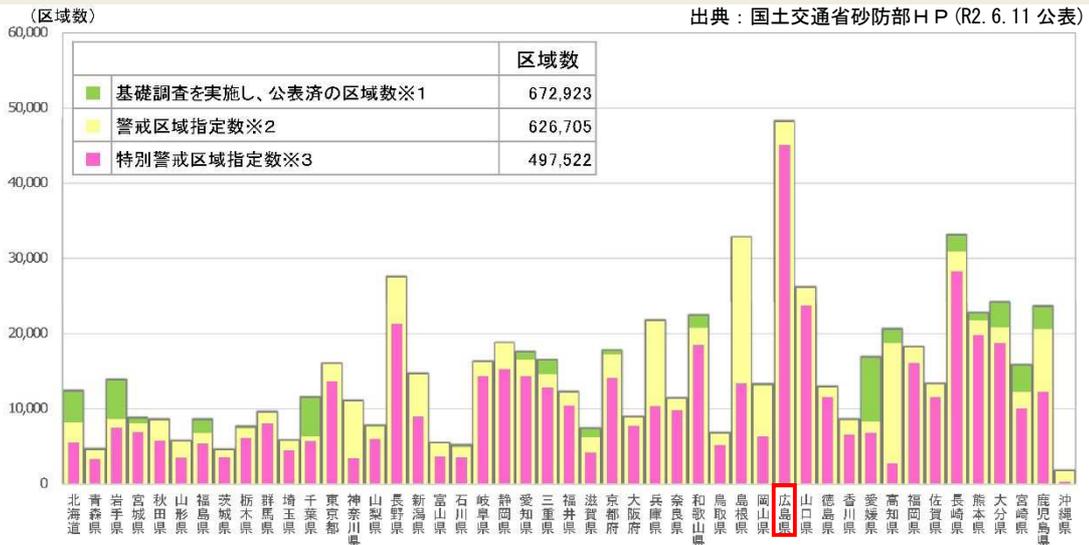


社会的要因

平野が狭い広島県では、山際への開発が進み県内の土砂災害の危険箇所が増加



【全国の土砂災害警戒区域の総区域数】

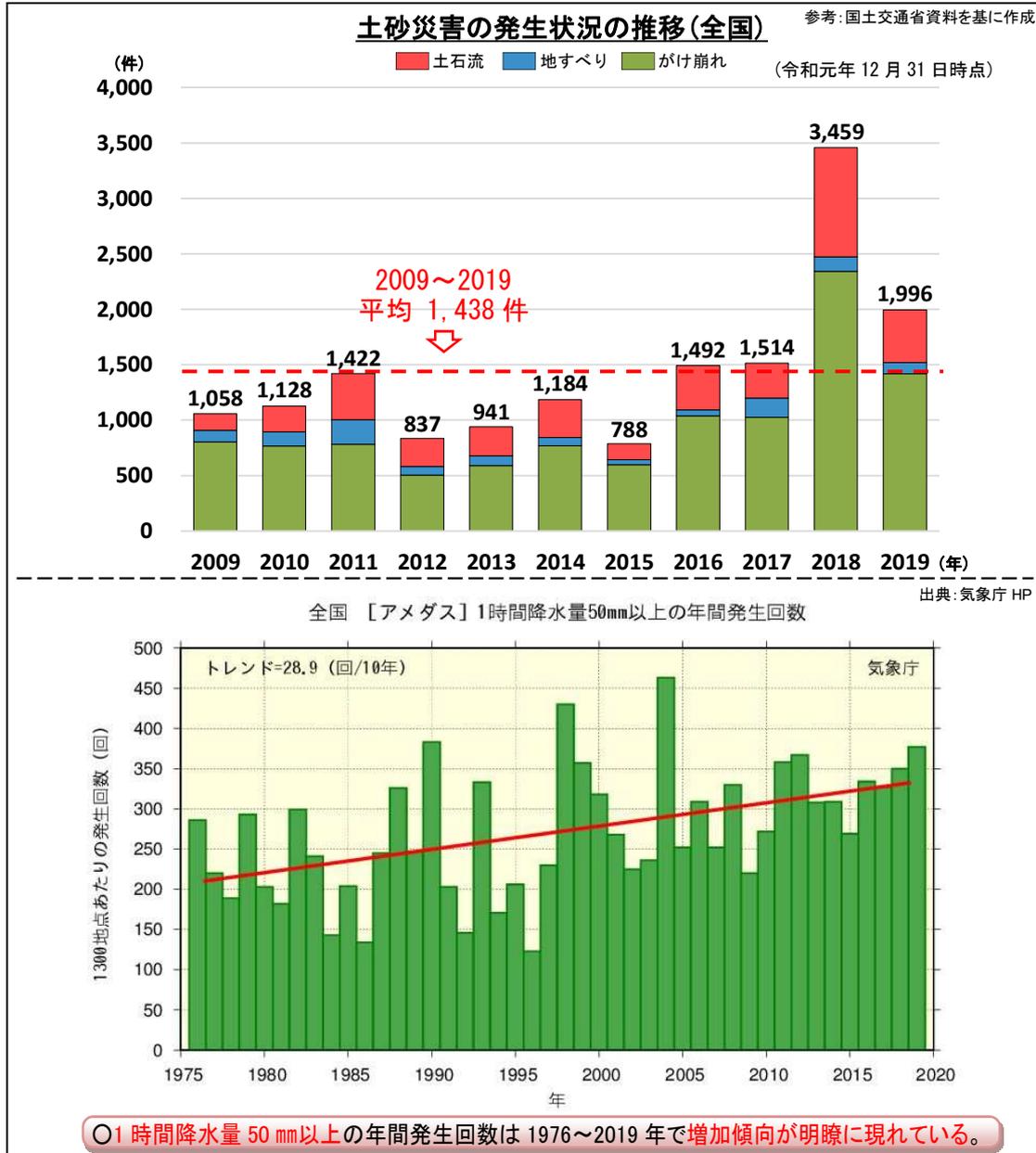


広島県で土砂災害の被害が起きやすいのは、脆弱な土質が県土の約半分を占める自然的要因と、高度経済成長期から山際への宅地開発が進み土砂災害危険箇所が増加した社会的要因が原因であると考えられています。

(5) 大雨の増加による土砂災害リスクの増大

最近の異常気象による局地的集中豪雨の頻発により、土砂災害の発生リスクは増大しています。

広島県において発生した、平成30年7月豪雨災害では、線状降水帯に起因する記録的な集中豪雨により、154名もの尊い人命が失われ、被害家屋が約7,000棟にのぼる甚大な被害が発生しました。



1時間に50mmを超えるような雨の回数は、年々増加している傾向であり、集中豪雨の増加が土砂災害リスクの増大につながっていることがわかります。

2. 土砂災害防止施設

(1) 土砂災害防止施設の概要 → “本編:P.3, P.8” 参照

土砂災害防止施設の整備率は約3割と全国平均(約2割)を上回っています。

※土砂災害危険箇所で算出した整備率

土石流対策事例



砂防堰堤
(透過型)



砂防堰堤
(不透過型)



砂防堰堤
(不透過型・流木捕捉工設置)

がけ崩れ対策事例



待受擁壁工, 法枠工



地すべり対策事例



集水井工, グラウンドアンカー工

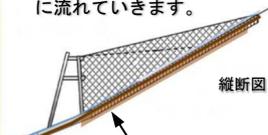


【砂防堰堤の機能】

～透過型砂防堰堤～



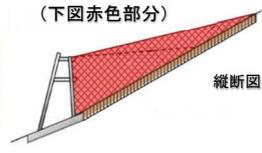
①透過型砂防堰堤を設けた場合でも、普段は水と土砂は同じように下流に流れていきます。



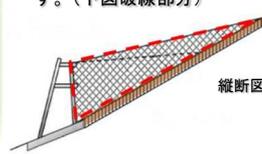
堰堤を設けることで溪床の土砂が侵食されるのを防ぐ



②大雨が降り土石流が発生したとき、大きな岩、流木などを含む土砂は堰堤に引っ掛かり止まります。(下図赤色部分)



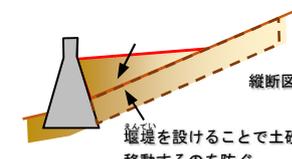
③堰堤にたまった岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。(下図破線部分)



～不透過型砂防堰堤～



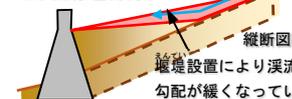
①不透過型砂防堰堤を設けると、堰堤の上流側に土砂が少しずつたまっていきます。



堰堤を設けることで土砂が移動するのを防ぐ



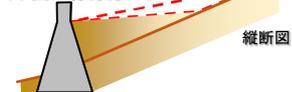
②大雨が降り土石流が発生したとき、堰堤背面に堆積した土砂によって勾配が緩くなることにより、流下する勢いが減少することで大きな岩、流木などを含む土砂のため、下流への被害を防ぎます。(下図赤色部分)



堰堤設置により溪流の勾配が緩くなっている



③土石流等により堰堤にたまった土砂は、流域の状況によって緊急的に除石が必要と判断される場合、次の土石流に備えて取り除きます。(下図破線部分)



※下流の人家との距離や堰堤計画地上流の荒廃地の縦断勾配などによって砂防堰堤の種類を使い分けます

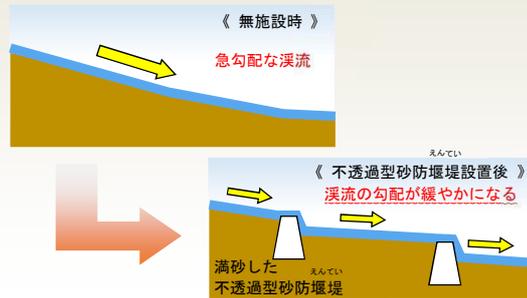
※不透過型砂防堰堤においても、透過型砂防堰堤と同様に、管理堆砂面を設定し、除石することで機能を発揮する堰堤もあります。

～土砂災害から身を守るために～

2. 土砂災害防止施設

【 現在も現役で機能を発揮しているその他の土砂災害防止施設の効果 】

現在の土砂災害対策は、土石流を直接受け止め被害を軽減する砂防堰堤が主流ですが、過去に整備された施設の中には、土砂が堆積することで機能を発揮する施設もあります。土砂が撤去されるとかえって危険になる施設もあるので注意が必要です。



広島県は、土砂災害防止施設の整備率は全国平均を上回っており、着実にハード対策に取り組んでいます。

(2) 土砂災害対策施設の効果事例 → “本編:P.3, P.5” 参照

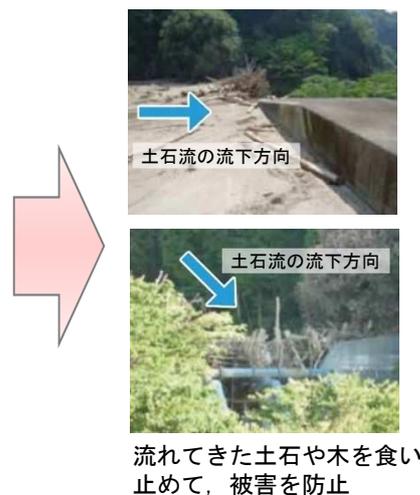
平成30年7月豪雨では、施設整備の一定の効果を発揮し、被害を防止。

【例】 三迫川（海田町）の砂防堰堤

【発災前の砂防堰堤】



【平成30年7月豪雨直後の様子】



【その他、施設効果を発揮した捕捉事例】



平成30年7月豪雨では、広島県で30箇所以上の砂防堰堤が土石流を捕捉し、事前防災対策の効果が着実に発揮されました。

(3) まとめ（地域住民を主体とした効果的なソフト対策の推進）

→ “本編：P. 3, P. 13” 参照

広島県は、これまで幾度となく大きな土砂災害に見舞われてきました。

広島県で土砂災害が
起きやすい要因

- 自然的要因
県土の約半分を占める脆弱な土質
- 社会的要因
高度経済成長期から山際への宅地開発が進み、土砂災害危険箇所が増加
- その他要因
近年の集中豪雨の増加による土砂災害リスクの増大

【広島県のこれまでの取組（ハード対策）】

広島県は、土砂災害防止施設の整備に着実に取り組み、対策施設の整備率は全国平均を上回っています。

平成 30 年 7 月豪雨では、広島県で 30 箇所以上の砂防堰堤えんていが土石流を捕捉し、事前防災対策の効果が着実に発揮されました。

一方で、広島県における土砂災害警戒区域の総数は約 4 万 8 千箇所存在し、これらすべての箇所に対して、砂防堰堤えんていなどの土砂災害防止施設の整備を実施することは多大な時間と費用を要するため、ハード対策のみで県民の命を守るには限界があります。

また、土砂災害防止施設は一定の条件を基に計画しているため、設計の前提条件を上回る土石流が発生した場合は、下流や周辺に被害が及ぶおそれがあります。（施設あるのは土砂災害の可能性があるということ！）

災害から命を守るには、自らの命は自ら守るという意識が重要です。

日頃から周りの災害リスクや危機時の行動計画を想定し、
災害時には自らの判断で適切な避難行動をとることが必要です。
（行政主導から住民主体の取組へ転換）

→ “本編：P. 13～” 参照

～土砂災害から身を守るために～

3. 土砂災害から身を守るための4ステップ

3. 土砂災害から身を守るための4ステップ → “本編:P.16”参照

土砂災害から身を守るための4ステップ

【ステップ1】危険な場所を知る

(参考資料 10, 11)

- 『土砂災害ポータルひろしま』や市町が作成する『ハザードマップ』などで、身の回りの危険な場所(災害リスク)を事前に把握しましょう。



土砂災害ポータルひろしま

【ステップ2】避難先を確保する

(参考資料 12)

- 『土砂災害ポータルひろしま』や『ハザードマップ』などを確認しながら、予め避難する場所を確保し、避難経路を確認しましょう。



避難先・避難ルート

【ステップ3】避難情報や防災気象情報を確認する

(参考資料 13)

- 広島県防災Webやテレビ, 民間防災アプリなど, 様々な媒体から発信される, 危険を知らせる防災気象情報や避難情報を確認しましょう。



様々な媒体から発信される防災情報

画像提供:
ヤフー

【ステップ4】いざという時に適切な避難行動を実施する

(参考資料 14)

- いざという時に慌てず, 以下の3つのポイントに留意して適切な避難行動を実施してください。

ポイント1: 安全な場所にいる人^{※1}は, 避難する必要はない。

ポイント2: 避難する先は, 市町が指定する避難所だけではない。

ポイント3: 警戒レベル3・4が出たら, 危険な場所から避難する。

※1 安全な場所にいる人とは, 地形条件によって異なるが, 土砂災害警戒区域内であっても鉄筋コンクリート構造のマンション等の上層階の土砂の流入が見込まれない場所に住む人など。

“自らの避難行動計画”の作成支援ツール

【自らの避難行動計画の作成】～マイ・タイムラインの活用～ (参考資料 17)

- 広島県では, 県民一人ひとりの“自らの避難行動計画”の作成支援の取組の一つとして, 『ひろしまマイ・タイムライン』を提示し, 県民の皆様にご利用していただく取組の推進を実施しております。



土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは

【土砂災害警戒区域】

土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

【土砂災害特別警戒区域】

警戒区域のうち土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

- 危険の周知、警戒避難体制の整備

土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

- 特定の開発行為に対する許可制
対象：住宅地分譲、
社会福祉施設等のための開発行為
- 建築物の構造規制
- 建築物の移転等

※土砂災害とは、土石流やがけ崩れ等の土砂が居住エリアへ流入し被害が及ぶ災害です。

【設定に関する考え方】

- ・土砂災害警戒区域等は、過去の土砂災害による土砂の到達範囲などを勘案して設定されています。
- ・土砂災害警戒区域等は、**保全対象が存在する土地または将来的に宅地開発の可能性のある土地を調査対象としています。土砂災害警戒区域外であっても、宅地開発の可能性がない田畑や道路等へ土砂が入り込むおそれがありますので、避難ルートを選定などの際には注意が必要です。**
- ・土砂災害警戒区域等は、地形、地物の変化状況によっては区域の範囲の変更や指定区域の解除の可能性があります。



土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の設定範囲（イメージ）

【土砂災害警戒区域等の設定範囲の妥当性について】

平成 30 年 7 月豪雨では、土砂災害のうち約 8 割は土砂災害警戒区域内で発生し、区域指定の範囲の妥当性を確認できました。

一方、**明確な谷地形を呈していない箇所**で土石流が発生した事例や、流動性の高い土石流の影響により、**一部では、土砂災害警戒区域を越えて土砂が氾濫した事例**もありました。

土砂災害警戒区域外であっても、谷や山の付近や、その周辺にお住まいの方は土砂災害の被害が及ぶおそれがありますので、大雨により土砂災害発生危険性が高まったときは、**少しでも危険度が低い場所へ早めに避難**してください。

～土砂災害から身を守るために～

3. 土砂災害から身を守るための4ステップ

【ステップ3】避難情報や防災気象情報を確認する → “本編:P.14～P.16” 参照

◆市町から発令される避難情報

避難情報は、お住まいの市町のホームページや防災無線の放送などで確認できます。

住民が取るべき行動は、災害発生の高まりを5段階に分類した警戒レベルに応じて判断してください。

◆自主避難の判断に役立つ情報（防災気象情報）

市町が発令する避難情報のほかに、気象庁と広島県が共同で発表する防災気象情報からも自主避難の判断に役立つ情報を入手できます。

〈避難情報〉		〈防災気象情報〉
警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報など
5	命を守る最善の行動	災害発生情報
4	危険な場所から全員避難	避難勧告 (避難指示(緊急))
3	危険な場所から高齢者等は避難	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	ハザードマップなどで避難方法を確認	大雨注意報・洪水 注意報・高潮注意報
1	最新情報に注意	早期注意情報

大雨特別警報(土砂災害)

土砂災害警戒情報

大雨警報

市町発令

気象庁発表

情報の入手方法

テレビ・ラジオ



NHKデータ放送
(画像提供: NHK広島放送局)

市町のHP
広島県防災 Web



広島県土砂災害危険度情報
<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/?p=top>

自治体のメール配信サービス
緊急速報メール・民間防災アプリ

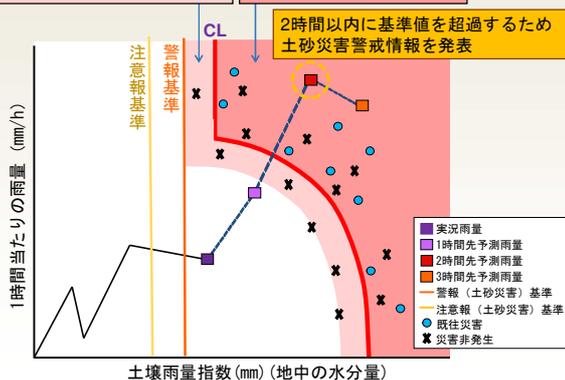


Yahoo!大雨警戒レベルマップ
(画像提供: ヤフー)

土砂災害警戒情報発表の基準

小規模な土砂災害発生の危険度が高まっているエリア

土砂災害がいつ発生してもおかしくないエリア



今後の予測雨量が2時間以内に土砂災害発生基準（CL）を超過すると予測された場合に土砂災害警戒情報を発表します。

基準を超えていない場合でも、土砂の流出や小規模な土砂災害が発生しているおそれがあり、危険な状態であるため予測雨量が基準に近づいたら注意が必要です。

【ステップ4】いざという時に行動（避難）する → “本編:P. 14, P. 16” 参照

◆避難行動の3つのポイント

ポイント1

安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

日頃から、自分が住む地域のハザードマップで、災害発生のおそれがある場所を確認しましょう。

※土砂災害警戒区域内であっても、鉄筋コンクリート構造のマンション等の3階以上に住む人などは、避難する必要はありません。

ポイント2

避難する先は、市町が指定する避難所だけではありません。

日頃からよく相談して、緊急時に知人宅など、安全な避難先を確保しておきましょう。

ポイント3

警戒レベル3・4が出たら危険な場所から避難しましょう。

災害発生の可能性が高いと思われる場合は、発令される前でも早めに避難してください。

各種情報をもとに早めに避難する

市町から『警戒レベル3・4※1』が発令された地域※2にお住まいの方は、速やかに避難してください。また、情報が出ていなくても、自分が危険と判断した場合には、**明るいうちに早めの避難や自主的に避難をしましょう。**

※1 警戒レベルについては、参考資料13に詳細を記載しています。

※2 発令された対象地域（土砂災害警戒区域にお住まいの方）に該当しているか、各市町の避難情報の内容を確認しましょう。



警戒レベル4・5の発令で住民が取るべき行動のイメージ

◆警戒レベル4の発令で住民が取るべき行動のイメージ

土砂災害の危険がない場所へ移動



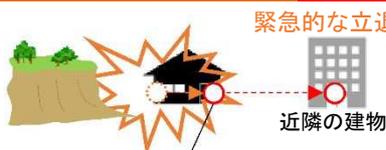
※土砂災害は立退き避難が原則

安全な避難先へ立退き



◆警戒レベル5※3の発令で住民が取るべき行動のイメージ

土砂災害の危険がある場所から少しでも離れた場所へ移動等



崖から離れた部屋にも土砂が流れ込むおそれ

凡例

○ 危険な場所（自宅等）

○ 安全とは限らない、近隣にあるとは限らない

● 安全な場所

安全に移動できないおそれ

安全に移動が可能

出典：内閣府 HP『令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等のあり方について（最終とりまとめ） 令和2年12月』

※3：警戒レベル5とは既に災害が発生している状況

避難行動判定フローを確認する

土砂災害に備えて「避難行動判定フロー」を確認しましょう

避難行動判定フロー 《土砂災害バージョン》

【立ち退き避難の重要性】

土砂災害の被害に遭われた方の約8割が屋内で被災
⇒早期に安全な場所へ避難することが重要

土砂災害による遭難場所別
犠牲者数 (2004-2013)

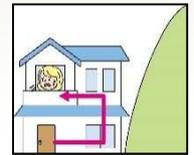


(平成27年3月公表)

参考：内閣府資料を基に作成

【やむを得ない場合の垂直避難の重要性】

避難先までの移動が危険と思われる場合は、自宅2階以上の山の反対側の部屋や近くの頑丈な建物の上階へ避難（垂直避難）しましょう。



● あなたがとるべき避難行動は？

土砂災害ポータルひろしまで、
自分の家が土砂災害警戒区域内ですか。

はい

土砂災害の危険があるので、自宅ではなく安全な場所への避難が必要です。

はい

いいえ

土砂災害警戒区域内でなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどに住んでいる場合は、市町からの避難情報を参考に必要な時は、避難してください。

例外

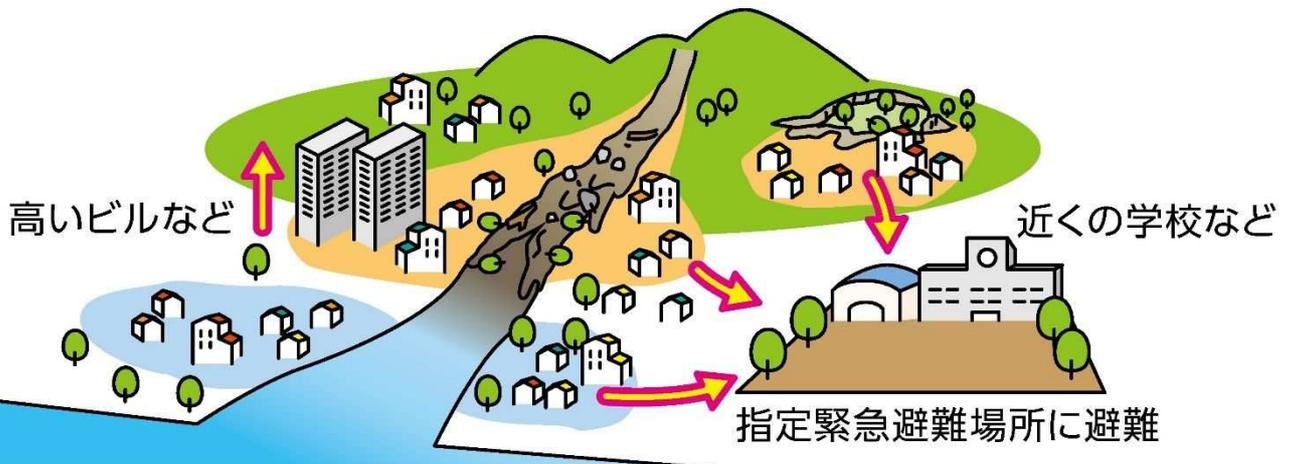
土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンションなどの上の階に住んでいる場合は自宅に残り安全確保することも可能です。

→「本編:P.16」参照

参考:マイ・タイムライン「避難行動判定フロー」

平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。



自分または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいてお世話になることができる親せきや知り合いの人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親せきや知り合いの家に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル3が出たら、市町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親せきや知り合いの家に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル4が出たら、市町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

～土砂災害から身を守るために～

3. 土砂災害から身を守るための4ステップ

◆ マイ・タイムラインの活用 → “本編：P.14～P.16” 参照

土砂災害から身を守るためには、県民一人ひとりが、自分の家など**身の回りに潜む災害リスクを事前に知り**、予め**複数の避難先を確保し**、**避難経路を確認**しておくことが重要です。

広島県では、県民一人ひとりの“自らの避難行動計画”の作成を支援する取組の一つとして、『**ひろしまマイ・タイムライン**』を提示し、県民の皆様にご利用いただく取組の推進を実施しております。

一人ひとりで、または家族、地域で、それぞれのマイ・タイムラインを作成しましょう。

この**マイ・タイムラインの作成を通じて**、**しっかりと準備を進めて**、**土砂災害から身を守りましょう。**

デジタル版 <https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/>



【スマートフォンやパソコンなど、ウェブ上で誰でも手軽に作成可能】

ひろしまマイ・タイムラインは、気象情報や市町が発表する避難情報などに合わせて、いつ、誰がどのように行動するかをシートに書いていく仕組みです。時系列に沿ってとるべき行動がわかるので、いざという時に慌てず早めの避難行動ができるようになっています。

特設サイトで作れるデジタル版では、「**台風が近づいているとき**」、「**大雨が長引くとき**」、「**短時間の急激な豪雨が発生するとき**」の3つの気象状況ごとの行動計画の作成ができます。フローにしたがって情報を入力していくだけで手軽に作成可能です。



【小学校の授業の教材として活用】

ひろしまマイ・タイムラインには、小学生向け（低学年用と高学年用）のシートもご用意しています。県内全ての小学校に配布し、授業などで活用していただいています。事前に家族の方と話し合っておいてきた内容を基に、生徒みんなで議論して、自分の『マイ・タイムライン』を完成させるという内容に取り組んでいただいています。



天地川災害関連緊急砂防事業（坂町）



施工前



施工後

HIROSHIMA SABO

ひろしま砂防アクションプラン 2021

令和3年2月

広島県土木建築局 砂防課

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 TEL082-221-3764（直通）